

第 21 回国立研究開発法人審議会ご質問事項への回答

エコチル調査結果について

1. エコチル調査結果のフィードバックについて

エコチル調査の研究成果については、国民一般に対してはプレスリリース資料を web（国立環境研究所ホームページ^{※1}）で公開しているほか、環境省ホームページ^{※2}でも公開しています。参加者に対しては、年 1 回ニュースレター^{※3}等でお知らせや、各ユニットセンターから情報発信を行っています。

また、個々の参加者への結果報告について、種々の分野の専門家により構成した委員会により、その是非を検討しています。その結果、ほとんどの調査項目は医学的診断精度が十分担保されたものではないため、個人への報告は実施しないこととしています。ただし、一部の調査項目については、報告しないことにより、参加者が不利益を被る可能性があり、そのような場合については、専門家で検討した基準に照らして、必要に応じて結果を報告しています。検査内容によっては、迅速に通知も行っています。

※ 1 <https://www.nies.go.jp/jecs/pressrelease.html>

※ 2 <https://www.env.go.jp/chemi/ceh/results/publications.html>

※ 3 <https://www.nies.go.jp/jecs/pr/ecochilnews.html>

2. エコチル調査結果のデータ開示・提供、生体試料提供等の現状と今後について

エコチル調査で得られたデータの調査関係者以外の第三者の活用については、参加者の個人情報の扱いのこともありますので、参加者との同意範囲を整理した上で、昨年 9 月にデータ共有計画を策定し倫理審査委員会の承認を得ました。本年 1 月にはコアセンター内に環境保健情報オフィスを設置し、まずは国内の研究機関に所属する研究者向けに、現在、第三者提供のための手続きを構築しているところです。